

第4回「JATA SDGs アワード」受賞取組み（経営部門）

優 秀 賞

会 社 名 株式会社 JTB

テ ー マ 名 : MY LIV PROJECT ～私と私たちの Well-being に出逢う旅～

取 組 概 要 : 未来への不安や自己肯定感の低さが指摘される日本の若者に向けにスタートしたプロジェクト。旅先での出逢いや対話を通じて自分らしさと社会・自然とのつながりを見つめるプログラムを展開。旅をきっかけに「本当の私 (Well-being)」を育み、自己変容へとつなげる新しい旅のモデルを目指す取組。

受 賞 理 由 : 旅先での出逢いや対話を通じて自己変容を促す新しい旅の形を示す取組です。全国の地域コミュニティと連携し多様な参加者を生み出しており、若者の将来への前向きな意識を高める効果も示されています。

特 別 賞

会 社 名 沖縄ツーリスト株式会社

テ ー マ 名 : 実践的観光教育：ひとり親家族 100 名ジャングリア沖縄ご招待

取 組 概 要 : 観光教育の一環として、中学・高校の PBL 授業で生まれた企画を実際の施策として実現。令和7年度は生徒案をもとに、ジャングリア沖縄と連携し、県内のひとり親家族 100 名を無料招待。相対的貧困や体験格差への支援と、観光教育の実践的学びを両立する取組として展開。

受 賞 理 由 : 中学生が地域課題を考え提案する観光教育の成果が実を結んだ取組です。生徒自身が参画し、多様な団体と共創して事業化した点は教育的意義が大きく、貧困や体験格差に寄り添い「誰一人取り残さない」包摂性も評価されます。

奨 励 賞

会 社 名 株式会社 JTB

テ ー マ 名 : 「サステナブル取引方針および社外ステークホルダーホットラインによる観光サプライチェーンにおけるサステナビリティ・人権マネジメントの高度化 — 予防+救済の仕組み構築 — 」

取 組 概 要 : 観光サプライチェーンにおける人権・労働・取引慣行の課題に対し、策定した「サステナブル取引方針」を契約へ反映しリスクを未然に防ぐ仕組みを開始。また、取引先・顧客・地域住民等を対象としたホットラインを設置し、是正と再発防止につなげる「救済」の仕組みを整備。

受 賞 理 由 : 観光サプライチェーン全体を巻き込み、人権・労働・環境の「予防」と「救済」を一体で進める先進的な取組です。取引方針の策定・公開やホットライン整備など、制度設計の具体性も評価できます。

奨励賞

会社名 株式会社 JTB ビジネストラベルソリューションズ

テーマ名 : ESG 観点の出張管理サービス「ESG-BTM」の提供による企業の持続可能な経営支援

取組概要 : 企業の出張に ESG 視点を組み込んだ「ESG-BTM」を提供し、CO2 排出量の可視化・分析や SAF 普及支援、出張統制等を包括的にサポート。環境負荷低減と企業の ESG 経営強化に寄与し、可視化レポートも提供。今後は Scope3 開示義務化を見据え、レポート拡大やオフセットプログラムの提供を通じて、持続可能なビジネス渡航の実現を推進。

受賞理由 : 業務渡航に伴うサプライチェーン排出量を、手配データから精緻に可視化し、企業の脱炭素経営や ESG 対応を支援する実用的な取組です。また、算定に加えて削減施策の提案や SAF 普及まで網羅しており、その先進性が高く評価されます。

奨励賞

会社名 株式会社 JTB

テーマ名 : サステナブルツーリズム特集 リニューアルプロジェクト
～興味・関心からアクションに繋がる！“自分ごと化”できるサイトの構築～

取組概要 : 商品列挙が中心であった自社サイトを全面リニューアルし、訪問者がサステナブルツーリズムを“自分ごと”として共感できる構成へ刷新。TOP ページで概念をわかりやすく伝え、商品特集や記事コンテンツで実践のヒントを提供。サステナブルツーリズムを“当たり前”にするムーブメント創出を目指す取組。

受賞理由 : サステナブルツーリズムを旅行者が自分事化できるよう再構成した特集ページは、行動を促す工夫が光ります。軽量画像の採用などサステナブルな Web デザインの実践も現代的で、社内連携を通じた意識醸成にも寄与しています。



JATAは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。